



# 議会だより

おおたわら市

“題字は前野良三議長”

令和3年

5月  
18号

No.200

創刊 200号



第1期 大田原市議会議員(合併議員)

昭和30年11月撮影

(第2期からの議員の写真は15P以降に掲載)

市議会では新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、定例会を行っております。

## 主な対策内容

- マスクを着用（発言時も着用する）。
- 傍聴の自粛（インターネット中継の視聴を推奨）。
- 一般質問の質問時間を10分短縮。
- 議場内の窓や扉は換気のため開けたままにする。
- 熱中症対策として、マスク自体の工夫やフェイスシールド等の着用。休憩時間では水分の補給を行う。



# 令和3年度 一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計予算を審査

## 予算審査特別委員会



委員長  
大豆生田 春美



副委員長  
菊池 久光



※予算審査特別委員会全体会の様子

### 予算の概要

本定例会では一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計の令和3年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和3年度の一般会計と各特別会計及び水道・下水道事業会計を合計した歳入歳出総額は516億3875万円、予算総額を前年度と比較すると、43億9335万円、8.3%減となりました。

なお、歳出予算減の主な要因は、大型事業の完了に伴う施設整備費や負担金の削減や、介護保険特別会計の事業移行によるものです。

一方で民生費や医療費の増により増額となった項目もあります。

令和3年度予算編成方針では、財政運営の大改革と位置付けられ、経費削減や事業の中止等、健全な財政運営を最優先課題と捉えた予算編成となりました。(各会計の詳細は以下のとおりです。)

### ■ 一般会計、各特別会計別予算、水道・下水道事業会計予算の概要 (単位：千円、%)

区分	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	前年度からの増減額 (c)	比率 (c) / (d)	
一般会計	30,033,000	33,860,000	△ 3,827,000	△ 11.3	
特別会計	国民健康保険事業	8,104,000	7,928,000	176,000	2.2
	介護保険事業	6,867,000	7,519,000	△ 652,000	△ 8.7
	子育て支援事業	20,500	30,500	△ 10,000	△ 32.8
	後期高齢者医療事業	738,300	747,900	△ 9,600	△ 1.3
	須賀川財産区	950	1,200	△ 250	△ 20.8
小計	15,730,750	16,226,600	△ 495,850	△ 3.1	
水道事業会計	2,745,000	2,781,500	△ 36,500	△ 1.3	
下水道事業会計	3,130,000	3,164,000	△ 34,000	△ 1.1	
合計	51,638,750	52,868,100	△ 4,393,350	△ 8.3	

※水道事業会計及び下水道事業の金額は収益的支出と資本的支出の合計



市議会定例会

令和3年度予算案件を議決

令和3年第1回市議会定例会(3月定例会)は、3月1日(月)から17日(水)までの17日間を会期として開かれました。

本定例会に市長から提出された案件は、人事案件・条例制定や条例改正案件・令和3年度一般会計予算等予算関係案件・追加案件等を含む42件であり、また陳情案件・議員案件を含めると計46件の審議を行いました。

令和3年度の一般会計予算は、編成方針に沿って前例踏襲から脱却した大胆な歳出の削減となりました。また、大田原中学校校舎増改築事業費や那須地区広域行政事務組合が実施する施設整備事業負担金の減額なども含めると、一般会計の予算額は、前年度比11.3%減の300億3300万円となり、市長から財政健全化を最優先課題と捉え「先憂後楽明るい未来創生予算」として

編成した市政運営の所信が述べられた後に、予算全般に関する説明があり、予算審査特別委員会が設置され、付託された予算案件は分科会毎に担当課から詳細な説明を受け、慎重に審査した上で全体会に諮りました。採決では本会議に上程された議案及び議員案は全て原案通りに可決し、陳情1件は採択となりました。

議案詳細と各会派の代表質問、一般質問の内容については6ページ以降をご覧ください。



令和3年 第1回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
議案第1号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和2年度大田原市一般会計補正予算(第6号))	承認 (全会一致)
議案第2号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和2年度大田原市一般会計補正予算(第7号))	承認 (全会一致)
議案第3号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和2年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第3号))	承認 (全会一致)
議案第4号	大田原市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて(安部桂弥氏)	同意 (全会一致)
議案第5号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(清水英夫氏)	推薦することに異議なし (全会一致)
議案第6号	令和3年度大田原市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第7号	令和3年度大田原市国民健康保険事業費特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第8号	令和3年度大田原市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第9号	令和3年度大田原市子育て支援券特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第10号	令和3年度大田原市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第11号	令和3年度大田原市須賀川財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第12号	令和3年度大田原市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第13号	令和3年度大田原市下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)

令和3年 第1回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
議案第14号	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第15号	大田原市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第16号	大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第17号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第18号	大田原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第19号	大田原市保健センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第20号	大田原市子ども未来館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第21号	大田原市シニアプラザ清流荘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第22号	大田原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第23号	大田原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第24号	大田原市国民健康保険条例及び大田原市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第25号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第26号	大田原市自家用有償バス設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第27号	大田原市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第28号	大田原市法定外公物管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第29号	大田原市水道料金審議会条例及び大田原市下水道使用料等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第30号	大田原市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第31号	大田原市老人福祉施設付設作業所条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第32号	大田原市道の駅那須与一の郷の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第33号	那須地区広域行政事務組合規約の一部変更に伴う協議について	原案可決 (全会一致)
議案第34号	財産の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第35号	令和2年度大田原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議案第36号	令和2年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議案第37号	令和2年度大田原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第38号	令和2年度大田原市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
陳情第1号	トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出に関する陳情	採択 (全会一致)
追加議案第1号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(立木の処分について)	原案可決 (全会一致)
追加議案第2号	令和2年度大田原市一般会計補正予算(第9号)	原案可決 (全会一致)
追加議案第3号	令和3年度大田原市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議員案第1号	大田原市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 (全会一致)
議員案第2号	市長の専決処分事項の指定について	原案可決 (全会一致)
議員案第3号	トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

令和3年 第1回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	伊賀純	秋山幸子	鈴木隆	斎藤光浩	大塚正義	菊地英樹	新巻満雄	前田則隆	深澤正夫	櫻井潤一郎	星雅人	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	高瀬重嗣	菊池久光	君島孝明	前野良三	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第6号	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第7号	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第10号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第14号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第17号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第25号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
陳情第1号(採択に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
追加議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
追加議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
追加議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議員案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議員案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議員案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席

※前野良三議長は採決に原則加わりません

# 代表質問・一般質問 市政を問う

## 代表質問とは

3月定例会において、次年度の予算や市長の施政方針について、同一案件や同一事業の一般質問の重複をさけるため、会派を結成する議員の中から、会派を代表して質問することです。

## 一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

### 質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	政友会 高崎 和夫	①令和3年度の予算編成について ②ふるさと納税について ③農業行政について ④大田原市消防団の組織見直しについて ⑤八溝山周辺地域定住自立圏構想について ⑥那須地域の広域連携の見通しについて ⑦市長選挙について	6	鈴木 隆	①新型コロナワクチン接種によるコロナに強い地域づくりについて ②新年度における学びの充実について ③コロナ禍における健やかな成長や学びの保障などについて ④コロナ禍における高齢者の健康や介護をめぐる状況などについて
2	政友自民 クラブ 君島 孝明	①新型コロナウイルス感染症対策について ②大田原ツーリズムについて ③学校廃校後について ④仮称道の駅「のぎき」について ⑤黒羽刑務所跡地について ⑥市役所総合窓口について	7	高瀬 重嗣	①移住定住推進政策について ②新型コロナウイルス感染症対策に関する北那須3市町の協力体制について
3	公明自民 クラブ 大豆生田 春美	①教育行政について ②障害者にやさしいまちづくりについて ③子育てしやすい環境づくりについて ④がん対策について	8	秋山 幸子	①「コロナ禍での新年度予算編成が、市民生活に寄り添ったものになっているか」について ②新型コロナウイルス感染症対策について
4	大田原 創生会 滝田 一郎	①令和3年度大田原市予算編成について ②令和3年度一般会計当初予算(案)をサラリーマン世帯に例えての財政について ③大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第8期)について ④子育て世代包括支援センターについて ⑤新型コロナウイルス感染症対策について ⑥北那須3市町の合併及び連携強化について	9	大塚 正義	①新型コロナウイルス感染症対策について ②大田原市福祉タクシー事業について ③森林環境譲与税等事業について
5	伊賀 純	①新年度予算編成の考え方について ②新型コロナ対応の具体策について ③大田原市の男女共同参画について ④令和3年2月13日福島・宮城を震源とする地震について	10	斎藤 光浩	①市内公共施設での無料Wi-Fiの活用について ②特殊詐欺防止について ③行政のデジタル化について
			11	深澤 正夫	①過疎地域自立促進特別措置法について ②歴史公園の整備について ③市立小学校の統合について
			12	星 雅人	①令和3年度予算による市民負担の増加について

※太字が掲載されている項目



# 大田原市消防団の組織の見直しについて

## 代表質問

政友会  
高崎 和夫 議員



# 市長選挙について

**質問**.. 地域内後継者不足による団員不足について伺う。

**答弁**.. 本市の消防団員は、現在正団員が890名、機能別団員が45名、計935名が在団している。これは条例定数1052名に対し117名が不足している。部ごとでは定数に対して正団員の充足率が70%未満の部が全55部中18部となっている。又全団員の935名の34%に当た

る318名が在職15年以上の団員となっており、新入団員が不足する部においては、分団長経験者が団員として残ること

で団員数を確保している。団員の不足を補うための機能別消防団制度や消防団サポート制度、準中型免許取得費の補助制度を創設し、団員確保のための優遇措置について制度の拡充をしてきた。後継者である若者の減少から、

消防団員の確保が困難な地域は、消防団幹部等と協議し、2年後の改選期をめどに部の統合などによる消防団組織の見直しや団員数の適正化を図っていく。

**質問**.. 機能別消防団については早期の要綱改正が必要と思うが。  
**答弁**.. 要綱は3月中に改正する手続きを取り、退団後速やかに機能別消防団への移行が可能となるよう進めていく。

**質問**.. 令和4年4月7日に任期満了となる市長選挙を伺いたい。

**答弁**.. 私は1期当選の折に、市長職は3期12年までと申し上げ、以来11年に亘り市政運営を担わせて戴き、3期目の任期も残す所1年となった。限られた財源を大切に、限られた人材を大切に、限られた時間を有効活用し、大田原市の発展と併せ、市民一人ひとりの皆様方の幸せ感を

向上させたいとの強い思いで、市政に取り組んできた。市民の皆様には、本市の厳しい財政状況について機会を見つけ説明を

し、令和2年度は健全な財政運営に向けた再生元年と位置づけをした。しかしコロナ禍という予想外の事態が発生した事により、市長として市民の皆様方の命を守り、市政を安定させる事に全精力を注ぎ、この難局に対

峙して来た。令和3年度は、最後の1年となるが道半ばの財政再建健全化とコロナ禍という二重の課題を一日も早く解決する事が、今の市長としての責任であると認識し、今はそこに全てを集中している事から、来年の市長選挙への立候補については、同志の皆様方、後援会の皆様方と相談をし、時宜を見て判断して参りたい。

## 新型コロナウイルス 感染症対策について

### 代表質問

政友自民クラブ  
君島 孝明 議員



## 仮称道の駅「のぎわ」 について

**質問**.. ワクチン接種の推進PR及びスケジュールについて伺います。

**答弁**.. 本市における接種は、集団接種と市内医療機関での個別接種を併用することといたしました。集団接種の方法は、市役所で毎週日曜日に1日6時間、400人の接種を見込んでおります。個別接種につきましては市内31医療機関で1日最大

450人の接種が可能であると回答を得ています。

**質問**.. ワクチンを無駄にしないための対策はどのように考えていますか。

**答弁**.. 例えば5番目の方が都合が悪くなったら6番目7番目と連絡をして順次埋めていく方法です。ですのでロスはないと思います。

ます。

**答弁**.. 3年間の利子補給の実施に向け準備を進めているところであり、地域にとって最も有効な支援策を検討してまいります。

**質問**.. 国道4号石上地区に道の駅を作る考えはないか伺います。

**答弁**.. 現在国道4号矢板大田原バイパスとして整備が進められております。また国道4号沿いには下野市から約170キロ離れた二本松市に道の駅があり、この大田原地内はその中間地点

であり道の駅を整備することで長距離輸送、運転の休息を促し交通事故の発生を抑制すること

ができます。また、農業、観光、防災、文化などの地域の特性を生かし地域振興にも大きく寄与することから、民間企業の積極的な参加も期待できます。

**質問**.. 今後、勉強会を開き研究をしていただけないでしょうか。

**答弁**.. 最初の段階としてその可能性調査をしっかりとやっていきたいと思えます。地理的条件が非常に恵まれていて、中間の道

の駅ということでは将来性、地域性等を考えた場合、非常に立地条件はいいところと感じがしておりますので、数々の計画立案の中の一つとしても目玉としてとらえていきたいと考えております。



教育行政について

代表質問

公明自民クラブ  
大豆生田 春美 議員



子育てしやすい  
環境づくりについて

**質問**.. 来年度の重点政策を伺います。

**答弁**.. 市教育大綱である「生涯にわたって愛を育み、学び続けようとする意欲と社会を生き抜く力の養成」の下、子供たちに確かな学力を身に付けさせることを中心に学校教育を展開して参ります。さらに、児童生徒に1人1台端末の貸与が始まりますので、GIGAスクール構想

の推進と学力向上のためのICTの有効活用を来年度の重点項目としてあげる予定です。また、

感染症対策の徹底と新しい生活様式に適切に対応できる児童生徒の育成を新たに重点項目として掲げ、推進して行く予定です。予測が難しい社会情勢でありますが、その中でも子供たちが行く抜けるための確かな学力と技能の基礎を義務教育で身に付け

させたいと考えています。  
**質問**.. 公開研究授業を行ってみてはどうか伺います。

**答弁**.. 来年度、ICT推進活用研究校を指定し、1人1台のパソコン端末を利用した効果的な学習活動等の研究を進め、その成果を秋に公开发表したいと思っています。市全体のICT活用の推進と充実を図るということになっています。

**質問**.. 男性育休取得推進状況について伺います。

**答弁**.. 本市においては、次世代育成支援対策推進法に基づき、民間企業と同じく、一事業者として特定事業主行動計画を策定し、その中で気兼ねなく育児休業を取得できるよう、職場の意識改革や環境づくりを目指すこととしており、子育てを支える各種制度の案内書を作成し、周

知を図っている所です。また、本市では平成25年度から、男女が互いに尊重し合い、責任を分かち合い、その個性と能力を發揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所を、男女共同参画を推進して

いる事業者として表彰し、その取り組みを市の広報紙やホームページで紹介し、他の市内の事業者への啓発を行っています。

**質問**.. 男性職員の育休取得がしやすい環境づくりのため、市長から育休を取りましようというお言葉を頂きたいと思います。

**答弁**.. 日頃から産後うつ等を考えますと、大変な状況を夫婦共々分かち合っていくことが大切と思っています。今後努めてそのような発声をして参ります。

大田原市高齢者福祉  
計画・介護保険事業  
計画(第8期)について

代表質問

大田原創生会  
滝田 一郎 議員



北那須3市町の合併  
及び連携強化について

**質問**.. 介護保険料の見直しがあるか伺います。

**答弁**.. 令和3年度からは、基準段階保険料を月額6000円、現在の保険料より300円低い保険料に設定します。低い設定となつた理由は、本市の介護予防事業の効果や、財政調整基金から3億8600万円を取り崩したことが寄与しています。

**質問**.. 介護サービス基盤の現状

と備について伺います。  
**答弁**.. 本市では特別養護老人ホームなど26施設、873床が整備されています。第8期計画期間中には認知症グループホーム18床、ショートステイから特別養護老人ホームへ11床転床し29床分整備します。なお、整備スケジュールは、令和4年度中に整備法人を公募し、令和6年4月の開所を予定しています。

**質問**.. 介護施設の地震等災害対策について伺います。

**答弁**.. 非常用自家発電設備につきましては、地域密着型特別養護老人ホームは1施設当たり1540万円、認知症グループホーム、小規模多機能住宅型介護事業等は773万円を上限として交付されております。令和3年度についても対象事業所への情報提供を行つてまいります。

**質問**.. 合併の機運醸成について市長の見解を伺います。

**答弁**.. 合併を進めるに当たっては、そうした機運が市民の中で醸成されることが大変重要であります。

伺います。

**答弁**.. 廃棄物処理、夜間急患診療所の管理運営、そして、本市と那須塩原市における広域連携バスの運用を本年4月から開始します。

入れできないかお伺いします。

**答弁**.. 指摘のようなバスの乗り入れをすると、市民の方には本当に便利な形になるのかなというふうにも考えられます。今後やはりそういった状況を見ながら、市民の皆様からの今後よりよい在り方について、改革等を進めていきたいと考えております。

**質問**.. 広域行政組合運営、北那須3市町広域連携推進事業建設部会、大田原市と那須塩原市における広域連携バス等各施策における今後の連携強化について

**質問**.. 広域連携バス、西那須野駅で下車してゆーバスに乗り換えるのでなくそのまま国際医療福祉大病院に行けるとか、ゆーバスがこちらに来る。相互乗り

# 大田原市の男女共同参画について



伊賀 純 議員

## 一般質問



鈴木 隆 議員

# 新型コロナウイルス ワクチン接種による コロナに強い地域 づくりについて

**質問**.. ジェンダーギャップについて、本市のジェンダー平等に

対し、家庭、地域社会での女性の置かれている状況をどう把握され、市の施策の中にどう反映されているのか伺います。

**答弁**.. 男女が共に暮らしやすい社会を実現できるよう、審議会、委員会等に女性委員の参加を進めています。男女共同参画に係る広報紙や各種講座、女性団体

連絡協議会を中心として各女性

団体と連絡を図りながら、ジェンダーギャップ解消に向け取り組んでまいります。

**質問**.. 現在、まだ男性中心の社会で働きかけが必要なのは、むしろ男性が中心の団体や社会ではないか。市の主導で、男性向けジェンダー平等の施策を展開していただけないか伺います。

**答弁**.. 市民向け講演会等に、男

性であっても女性の活躍に尽力

している方や男女共同に携わっている方の実体験をお話しいただきながら周知を図っています。

また、市内の男女共同を理解、実践している優良事業者に対し、表彰制度を設け、今年度は、5団体を表彰しました。一般市民向けというより、特定の重点となるところにポイントを絞って、今取り組んでいるところです。

**質問**.. 乳幼児を預けられない方や高齢者で移動手段がない方、在宅の要介護者など会場等でのワクチン接種を希望しても受けられない方への支援や配慮などについて伺います。

**答弁**.. 乳幼児を預けられない方や高齢者で移動手段がない方については、お子様もしくはご自身のかかりつけ医での個別接種を選択していただくことを考え

ています。在宅の要介護者については、巡回診療等の方法が厚生労働省の資料で示されていることから、本市で実施可能かどうかを検討してまいりたいと考えています。

**質問**.. 高齢者が入居、居住する介護保険施設や一定の高齢者施設での接種について伺います。

**答弁**.. 特養等の入所型の施設については、嘱託医とか協力医療

関がありますので、その施設で接種することが可能です。職員も一緒に優先順位であり、その施設で接種できます。医師と施設のやり取りの中で、期日とかやり方等を検討していただきます。

通所型については、その施設で受けることはできませんので、かかりつけ医での個別接種もしくは集団接種になります。



新型コロナウイルス感染症  
対策に関する北那須3市町  
の協力体制について



高瀬 重嗣 議員

一般質問



秋山 幸子 議員

「コロナ禍での新年度  
予算編成が、市民生活  
に寄り添ったものにな  
っているか」について

**質問**.. 情報共有、意見交換、北

那須モデルの判断は具体的にどの  
ように行われているのか伺う。

**答弁**.. 常に3市町が同じ情報を  
共有できるよう連絡調整をいつ  
ている。連絡は不定期で、感染  
者が出た場合に、電話やメール  
で担当者がやり取りをし、首長  
の判断で宣言、という状況だ。

**質問**.. 那須地区PCR検査セン  
ターでの検査数、陽性者数を

伺う。

**答弁**.. 検査数13名陽性者数1名。  
検査数は一回1名以下だ。

**質問**.. 北那須モデルは役割を終  
えたと思う。全県的な対応が必  
要であり、自粛要請に伴う補償  
の財源もない。大田原らしい、  
パフォーマンスに頼らない、市  
長が答弁したように、実を伴っ  
た対策に傾注すべきと考える。

**答弁**.. コロナが収束してから

一緒に旗を下ろすというのが  
一番いいと思っている。

**質問**.. 最近少々我が市が蔑ろに  
され軽々しく見られているので  
はないか。行政の効率化同様  
我々に必要なのは相手を尊重し  
合う姿勢である。禍根を残さぬ  
よう話し合い、節度を保った上  
での濃厚な連携を求めたい。

**答弁**.. 那須地区の消防の統合を  
参考に、検証してほしい。

**質問**.. 小・中学校給食無料化を、  
2021年度から50%保護者負  
担とすると、保護者にとって昨  
年から続くコロナ禍で家計は急  
変し、給食費の負担は大変大き  
いものと考えられるが、市はど  
のように考えているか伺う。

**答弁**.. 平成24年10月から全額補  
助による完全無料化を実施して  
おりましたが、令和2年度から  
健全な財政運営に向けて、行財

政の見直しや検討を行った結果、  
小中学校ともに学校給食費の  
20%に当たる月額1000円を  
保護者の皆様方にご負担いた  
いております。令和3年度につ  
きましても引き続き厳しい財政  
運営であり、学校給食費の50%

に当たります、小学生につき  
ましては1100円増の月額  
2100円、中学生につきまして  
は1500円増の月額2500

円を保護者の皆様方にご負担  
いただくこととなります。ご負担  
は増加となってしまいますが、  
引き続き50%の補助は行ってま  
いります。給食費補助の減額に  
よる貴重な財源は、各種事業の  
見直しや事務事業の経費削減等  
により、適正かつ効率的な運用  
に努めてまいりますので、ご理  
解をいただきますようお願い  
いたします。

大田原市福祉タクシー事業について



大塚 正義 議員

**質問**..令和2年12月25日より栃木県地区タクシー初乗り上限運賃が改定になった。これらの改定により、従来は市福祉タクシー利用券2枚で4キロメートルまで利用できたが、改定後は2.2キロメートルと約半分の利用可能距離に縮小となってしまった。この事業の目的にかなうよう、従前どおり1回当たり4キロメートルは利用できるこ

とが望ましいと思う。利用券の利用可能枚数を4枚にすればそれで済んでしまう。予算的に大きく増えるわけではない。また、それに合わせて交付枚数も追加交付をお願いしたい。そこで、栃木県地区タクシー初乗り上限運賃改定に伴う市福祉タクシー事業実施要綱の改定について伺います。

**答弁**..令和3年度予算方針と市

の財政状況及び当該制度の初期目的を踏まえ、新年度については、現行のまま事業を実施することと致しました。今後については、再度他市町の状況も調査し、他の市単独補助事業や外出支援など、交通対策なども含めて総合的に検討するとともに、令和4年度の実施計画や市の財政状況も併せて慎重に検討してまいります。

一般質問



齋藤 光浩 議員

市内公共施設での無料Wi-Fiの活用について

**質問**..市内公共施設での無料Wi-Fiの設置状況について伺います。

**答弁**..無料でWi-Fiが接続できる公衆無線LANが市内41施設に設置されており、本庁舎や支所など行政機関が9施設、地区公民館子ども未来館などコミュニティ施設が16施設、文化会館や道など文化観光施設が12施設、県北体育館や屋内温

水プールなどスポーツ施設が4施設となっております。

**質問**..災害時避難所となる市内公共施設で無料Wi-Fiが利用できる場所はあるのか伺います。

**答弁**..市内89施設を指定避難所として指定をしており、公衆無線LANを設置している避難所は16施設となっております。市といたしましても避難時の情報

収集として、スマートフォンやタブレットPCが有効であることは十分理解をしておりますが、学校体育館等には公衆無線LANを整備するためのネットワーク環境が整ってございません。したがって、避難所につきましても、容易に情報を取得できるラジオ等を配備するなど、避難所の環境整備を計画的に推進してまいります。

令和3年度予算による市民負担の増加について



星 雅人 議員

一般質問

市議会では  
インターネットによる  
生中継をしております

● アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「大田原市議会」から「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。

● 大田原市ホームページ

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

● お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎23-8714



**質問**.. 令和3年度予算において

市民負担が直接的に増える(市民の家計からの支払額が増加すると考えられる)制度の変更や廃止を伺います。

**答弁**.. 保健福祉関連では、県内市町の個人負担状況を考慮し、市民健康診査、人間ドック検診事業において一部ご負担をお願いすることとしました。

子育て関連については、県内

市町の状況を考慮するとともに、

国の制度に沿うこととし、保育園児、幼稚園児への副食費の一律2000円を廃止をし、第3子以降に限定することや、保育料につきましては、階層の見直しにより負担額の増額をお願いすることとしました。

生活環境関連では、指定ごみ袋については、増加し続けるごみの減量化とその処理経費の削

減を図るため、燃やせるごみ袋と燃やせないごみ袋を値上げすることとし、缶やガラスなど資源となるごみ袋は値下げすることとしました。

教育関連では、学校給食サービスマネジメント補助金については、財政状況等受益者負担の原則を考慮いたしまして、ご負担を増額させていただきました。



# 議会だよりが200号を迎えました!!

おおたわら市議会だよりの200号を記念して、昭和29年の市政施行時の第1期議員から現在第18期議員の集合写真を掲載し、歴史を振り返ってみました。(第1期議員の写真は表紙に掲載)



第5期議員 (昭和42年12月1日～昭和46年11月30日)



第2期議員 (昭和30年12月1日～昭和34年11月30日)



第6期議員 (昭和46年12月1日～昭和50年11月30日)



第3期議員 (昭和34年12月1日～昭和38年11月30日)



第7期議員 (昭和50年12月1日～昭和54年11月30日)



第4期議員 (昭和38年12月1日～昭和42年11月30日)



第11期議員 (平成3年12月1日～平成7年11月30日)



第8期議員 (昭和54年12月1日～昭和58年11月30日)



第12期議員 (平成7年12月1日～平成11年11月30日)



第9期議員 (昭和58年12月1日～昭和62年11月30日)



第13期議員 (平成11年12月1日～平成15年11月30日)



第10期議員 (昭和62年12月1日～平成3年11月30日)





**第17期議員** (平成27年12月1日～令和元年11月30日)



**第14期議員** (平成15年12月1日～平成19年11月30日)



**第18期議員** (令和元年12月1日～現在)



**第15期議員** (平成19年12月1日～平成23年11月30日)



**第16期議員** (平成23年12月1日～平成27年11月30日)



# 協議会及び委員会の内容

## 1月~3月

### 全員協議会

- ◆ **1月14日**  
(報告事項)  
1 大塚製薬株式会社との包括連携協定の締結について  
2 令和3年度大田原市行政組織の改編について  
3 令和2年度大田原市一般会計補正予算第6号について  
4 大田原市会計報告について  
5 令和2年度大田原市教育委員会点検評価報告書(令和元年度実施事業)について  
6 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について  
7 12月定例会における議員案第4号の取り扱いについて
- (協議事項)  
1 市民5分間演説の取り扱いについて
- ◆ **2月10日**  
(報告事項)  
1 令和2年度大田原市一般会計補正予算第7号について  
2 令和2年度大田原市介護保険特別会計補正予算第3号について  
3 令和3年度当初予算(案)の概要について  
4 介護保険住宅改修費の支給に係る和解及び賠償金の支出について  
5 令和3年度大田原市地域公共交通の改善について  
6 大田原市交流促進センター若杉山荘の一時休館について  
7 3月定例会の取り扱いについて
- ◆ **3月17日(臨時)**  
(協議事項)  
1 大田原市会議規則の一部を改正する規則の制定について  
2 市長の専決処分事項の指定について
- ◆ **3月17日(臨時)**  
(報告事項)  
1 市長の専決処分事項の承認を求めることについて(立木の処分について)

- 2 令和2年度大田原市一般会計補正予算(第9号)について
- 3 令和3年度大田原市一般会計補正予算(第1号)について

#### ◆ 3月17日 (報告事項)

- 1 大田原市国土強靱化地域計画の策定について
- 2 令和3年度大田原市行政組織の改編について(追加分)
- 3 大田原市公共施設個別施設計画の策定について
- 4 大田原市気候変動適応計画―第0版―の策定について
- 5 大田原市森林環境整備促進事業補助金の創設について
- 6 大田原市空家等対策計画の策定について
- 7 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
- 8 那須地区消防組合議会定例会報告について

#### (協議事項)

- 1 市民5分間演説実施要綱の改正について

### 総務常任委員会

#### ◆ 3月9日

- 1 付託議案の審査

### 民生文教常任委員会

#### ◆ 3月9日

- 1 付託議案の審査

### 建設産業常任委員会

#### ◆ 3月9日

- 1 付託議案の審査

### 議会運営委員会

#### ◆ 1月14日

- 1 12月定例会における議員案第4号の取り扱いについて

- 2 市民5分間演説の取り扱いについて

#### ◆ 2月22日

- 1 3月定例会の取り扱いについて
- 2 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について
- 3 議員が新型コロナウイルスに感染した場合の報道機関への情報提供について

#### ◆ 2月22日

- 1 令和3年第1回市議会定例会の運営について

#### ◆ 3月17日

- 1 議員案について

#### ◆ 3月17日

- 1 追加議案について
- 2 議員案について

### 予算審査特別委員会

#### ◆ 3月3日

- 1 委員長及び副委員長の互選について
- 2 分科会の設置について
- 3 会議日程について

#### ◆ 3月9日

- 1 各分科会(第1、第2、第3分科会)

#### ◆ 3月12日

- 1 全体会

### 広報広聴委員会

#### ◆ 1月14日

- 1 議会だより2月号について
- 2 議会報告会について

#### ◆ 2月10日

- 1 議会報告会について

#### ◆ 2月22日

- 1 議会報告会について

#### ◆ 3月22日

- 1 原稿の取り扱いについて
- 2 議会だより5月号(200号)について
- 3 議会報告会アンケート結果について

# 議 会 日 誌

## 1月



- 14日 ○議会運営委員会
- 全員協議会
- 広報広聴委員会

## 2月



- 4日 ○議会運営委員会
- 10日 ○全員協議会
- 広報広聴委員会
- 16日 ○那須地区消防組合  
定例議会
- 19日 ○県北5市議長会議
- 22日 ○議会運営委員会
- 広報広聴委員会
- 25日 ○那須地区広域行政  
事務組合議会定例会

## 3月



- 1日 ○令和3年第1回市議  
会定例会招集(本会議)
- 3日 ○本会議(代表質問)
- 予算審査特別委員会
- 4日 ○本会議(代表質問)
- 5日 ○本会議(一般質問)
- 8日 ○本会議(一般質問)
- 9日 ○総務常任委員会
- 民生文教常任委員会
- 建設産業常任委員会
- 予算審査特別委員会  
各分科会
- 12日 ○予算審査特別委員会  
全体会
- 17日 ○議会運営委員会
- 全員協議会(臨時)
- 本会議(議決)
- 議会運営委員会
- 全員協議会(臨時)
- 本会議(閉会)
- 全員協議会
- 22日 ○広報広聴委員会

## みなさんからの 請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第1号

トンネルじん肺根絶の  
抜本的な対策を求める  
意見書の提出に関する  
陳情書

(令和3年2月提出)

(提出者)

東京都新宿区百人町  
4丁目7-2

トンネルじん肺根絶

闘争本部

福富 保名

(陳情の趣旨)

国に対してトンネル  
じん肺問題の根絶のた  
めに、抜本的な対策を  
求めるもの

(建設産業常任委員会  
審査の内容・結果)

審査の結果、陳情の  
趣旨については十分に  
理解でき、委員全員一  
致で「採択」とすること  
にしました。

## 請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会議務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版をお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願(陳情)書の書式例〉

《表紙》

〇〇〇に関する 請願(陳情)	
紹介議員名 (陳情は不要)	印

《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨 2. 請願(陳情)の理由 令和〇年〇月〇日	
請願(陳情)者 住所 氏名 大田原市議会議長あて	印

# 各委員会の活動

## 総務常任委員会

委員長報告



総務常任委員会審査の様子

## 民生文教常任委員会

委員長報告



民生文教常任委員会審査の様子

## 建設産業常任委員会

委員長報告



建設産業常任委員会審査の様子

## 令和3年6月定例会 開催のお知らせ

会期 (予定)

6月14日(月)～6月23日(水)

※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

市議会HPはこちらから



## 市民5分間演説休止のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しておりましたが、コロナ禍による状況変化にともない、市民の安全・安心を推進している市議会としては、「市民5分間演説」は当面の間休止とさせていただきます。また、将来において、コロナ禍が終息しうる状況になった場合には、市民の皆様のご参加をお待ちしておりますので、それまでにご自愛くださいますようお願いいたします。